



主な内容

- 2……市展結果
- 3……市有地販売情報、国津の社の行事
- 4・5……宅地販売情報、街道市
- 6……ひまわり、かがやき催物
- 7……二次救急実施病院
- 8……とれたて! なばり2011

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

利益より、喜んで買ってくれる人がいることが嬉しい

「JA伊賀南部ファーマーズマーケット」のオープン以来かささず出品しています。利益を得るといよりは、喜んで買ってくれる人がいることが嬉しいですし、生きがいにもなっています。

夏は、その日の朝収穫し、冬は、前日の夕方に収穫したものをお届けしています。また、ハウス栽培はしていませんので、旬の新鮮な野菜をお届けしています。

これから白菜や大根がおいしい季節です。ぜひ青空市にお越しください。



生田 靖浩さん(黒田)

同じ生産者が作った野菜を選んで買うこともあるんですよ

週に2回ほど野菜を買いに来ています。市内でつくられた、安心・安全で旬のものを安く買えるところが魅力ですね。子ども夫婦の分も買って届けているんですよ。

生産者の名前がラベルに表示されているので、安心ですし、そのラベルを冷蔵庫に貼っておいて、同じ生産者が作った野菜を選んで買うこともあるんですよ。



黒田 益子さん(新町)



安全・安心な食材を提供

旬の新鮮な野菜が手に入るのが、地元生産者が運営する直売所や青空市です。しかも、輸送などのコストがかかっていない分、値段もお手ごろ。もちろん、「安く、おいしい」というだけではなく、

「安全・安心な食材を提供」に、安心して食べられる食材を選ぶ消費者が増えています。一方、農家の皆さんも、生産者の名前を表示するなど、消費者の食に対する安全・安心意識に応えています。

☎ 農林振興室 63・7625



地元農家が作った旬の食材をご堪能ください!

地元で生産された食材を地元で消費する「地産地消」。その土地の気候、風土に合った「旬」の農作物を新鮮なうちに食べられるように。地元産の食材だと思っ

地元産旬の野菜を堪能しよう!



午前8時の開店直後、賑わいを見せる「JA伊賀南部ファーマーズマーケットほのぼの市場」オープンして3年目を迎えた青空市。野菜のほか漬物、味噌、パンなどの加工品も販売。新鮮・安全・安心な農産物や加工品を手に入れることができる場所になっています。

2ページで市内の青空市マップをご紹介します